



株式会社フツツ

(2735 東京証券取引所スタンダード市場)

2025年8月期決算と 2026年8月期業績予想について

2025年10月17日（金）

代表取締役社長執行役員

平岡 史生

目次



決算概要

2025年8月期の
連結決算について

P2 – P6

事業別

2025年8月期における
各事業の状況について

P8 – P14

事業計画

2026年8月期
業績予想と各事業の取組みについて

P16 – P25

参考資料

ワッツグループについて

P27 – P33



(単位：百万円)

業績ハイライト	2024年8月期		2025年8月期(当期)		前期比	計画比
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	61,257	—	61,578	—	100.5%	99.3%
売上総利益	23,590	38.5%	23,907	38.8%	101.3%	—
販売費及び一般管理費	22,344	36.5%	22,488	36.5%	100.6%	—
EBITDA	1,986	3.2%	2,367	3.8%	119.2%	—
営業利益	1,246	2.0%	1,419	2.3%	113.8%	105.1%
経常利益	1,228	2.0%	1,429	2.3%	116.4%	109.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	904	1.5%	870	1.4%	96.3%	91.7%
1株当たり当期純利益(円)	68.45	—	66.00	—	96.4%	—

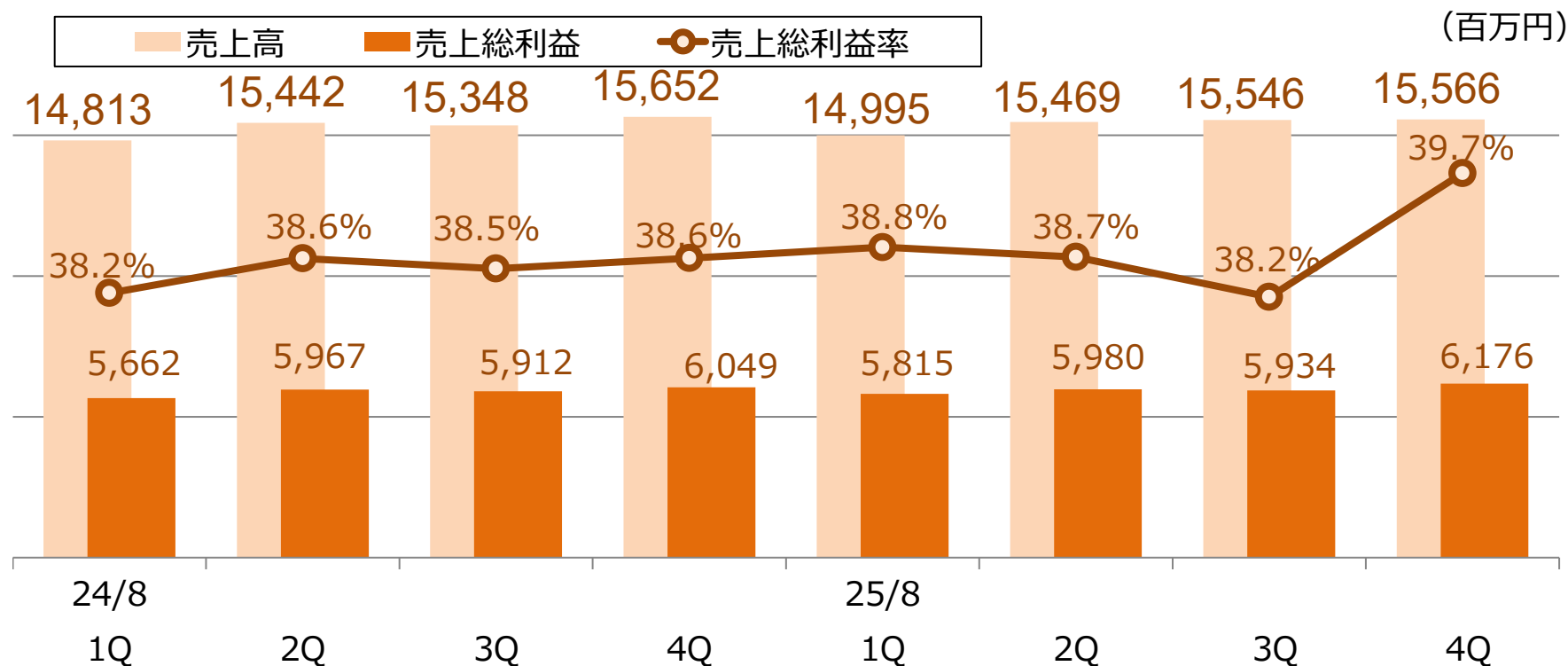
- ✓ **売上高**は、主に100円ショップ事業が堅調に推移し、前年同期比**0.5%増** →P3, P9
- ✓ **売上総利益率**は、雑貨仕入原価減少、高額商品の売上高好調等により、前年同期比**0.3%上昇** →P4, P5
- ✓ **営業利益**は、設備費や変動家賃が増加しているが、売上総利益の増加に加え、出退店コストの減少や配送費用の見直しにより前年同期比**13.8%増** →P5
- ✓ **当期純利益**は、前期に計上した特別利益（受取補償金）113百万円の影響で減益となった



(単位：百万円)

事業部門別売上高		2024年8月期		2025年8月期(当期)		前期比
		金額	構成比	金額	構成比	
100円ショップ	直営	55,208	90.1%	55,511	90.1%	100.5%
	卸その他	1,891	3.1%	1,879	3.1%	99.4%
	小計	57,099	93.2%	57,390	93.2%	100.5%
海外事業	直営	116	0.2%	75	0.1%	65.2%
	卸	827	1.4%	649	1.1%	78.6%
	小計	943	1.5%	725	1.2%	76.9%
国内 その他業態	Buona Vita、リアル、 Tokino:ne 他	3,214	5.3%	3,462	5.6%	107.7%
合 計		61,257	100.0%	61,578	100.0%	100.5%

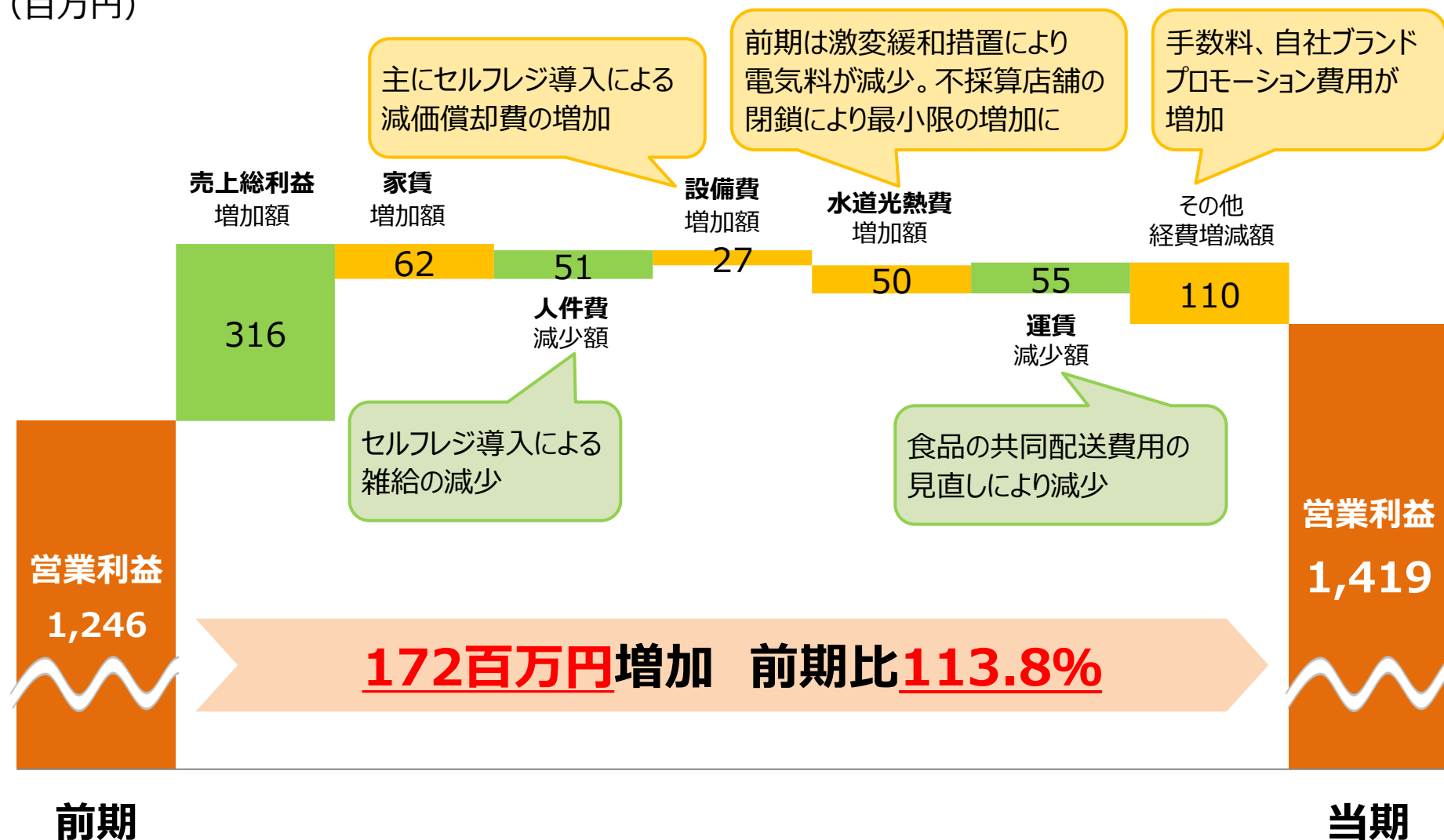
- ✓ 国内100円ショップ事業の売上高は、前年同期より291百万円増加するも、連結売上高に占める割合は、前年同期と変わらず93.2%
- ✓ 国内その他業態は、リアルの売上高増加により、連結売上高に占める割合は0.3ポイント増加



- ✓ 2024年8月期以降、外部環境の悪化に伴う仕入原価高騰に対応し、売上高雑貨構成比や高額商品の売上高比率上昇を図り、売上総利益率が改善している
- ✓ 高額商品は、過去から継続して仕入原価の低減が図れているが、2024年8月期から100円雑貨の仕入原価も改善している
- ✓ 2025年8月期4Qは、高額商品の売上増により、売上総利益率が上昇 →P11



(百万円)



前期

当期

決算概要

連結貸借対照表と連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

連結貸借対照表	2024年8月期		2025年8月期(当期)	
	金額	増減率	金額	増減率
現金及び預金	9,380	66.1%増	6,187	34%減
商品及び製品	10,816	11.3%増	11,218	3.7%増
その他の流動資産	3,853	8.4%増	3,779	1.9%減
有形固定資産	2,072	3%増	2,343	13.1%増
その他の固定資産	4,158	8.8%減	3,982	4.2%減
総資産	30,280	18.8%増	27,510	9.1%減
負債	17,762	31.3%増	14,480	18.5%減
純資産	12,517	4.6%増	13,029	4.1%増

(注1) 前連結会計年度末日が金融機関の休日だったため、繰り越されていた決済の一部が当連結会計年度に決済されている。当連結会計年度末日も金融機関の休日だったが、直前の金融機関の営業日に支払う方法に当期から変更している。

- ✓ 主にセルフレジ導入により、有形固定資産が271百万円増加
- ✓ 自己資本比率は47.3%、前期末から6.0ポイント増加

(単位：百万円)

連結キャッシュ・フロー	2024年8月期		2025年8月期(当期)	
	金額	増減額	金額	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,043	3,822	△1,768	△5,812
投資活動によるキャッシュ・フロー	△538	129	△1,079	△540
財務活動によるキャッシュ・フロー	233	866	△351	△584
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5	△43	5	10
現金及び現金同等物の期末残高	9,380	3,733	6,359	362
フリーキャッシュ・フロー	3,505	3,952	△2,847	△6,352

(注2) 当期に支払を行っている2024年8月期の期末配当は、業績好調により特別配当を加えている。また当期より新たに開始した中間配当に、創立30周年記念配当を加えている。➡P32

- ✓ 営業活動によるC/Fは、上記**(注1)**の影響により仕入債務が5,722百万円減少
- ✓ 投資活動によるC/Fは、有形固定資産の取得による支出が405百万円増加
- ✓ 財務活動によるC/Fは、長期借入金返済による支出が345百万円し、**(注2)**の影響により配当金の支払額が198百万円増加

目次



決算概要

2025年8月期の
連結決算について

P2 – P6

事業別

2025年8月期における
各事業の状況について

P8 – P14

事業計画

2026年8月期
業績予想と各事業の取組みについて

P16 – P25

参考資料

ワッツグループについて

P27 – P33



国内100円ショップ事業

 	出退店の状況	店舗数：1,877店 （2025年8月末時点） 通期計画（出店152店、退店89店）に対し、 出店142店、退店77店 （65店純増） →P10
	Wattsブランド店舗	133店純増の1,516店 100円ショップ全店に占める割合は80.8%

国内その他事業

	Buona Vita (ブォーナ・ビータ)	心地よい生活を提案する雑貨店を 10店 展開 →P12
	リアル	地域密着型のディスカウントショップを 7店 展開 100円ショップ事業とのコラボ店は3店舗 →P13

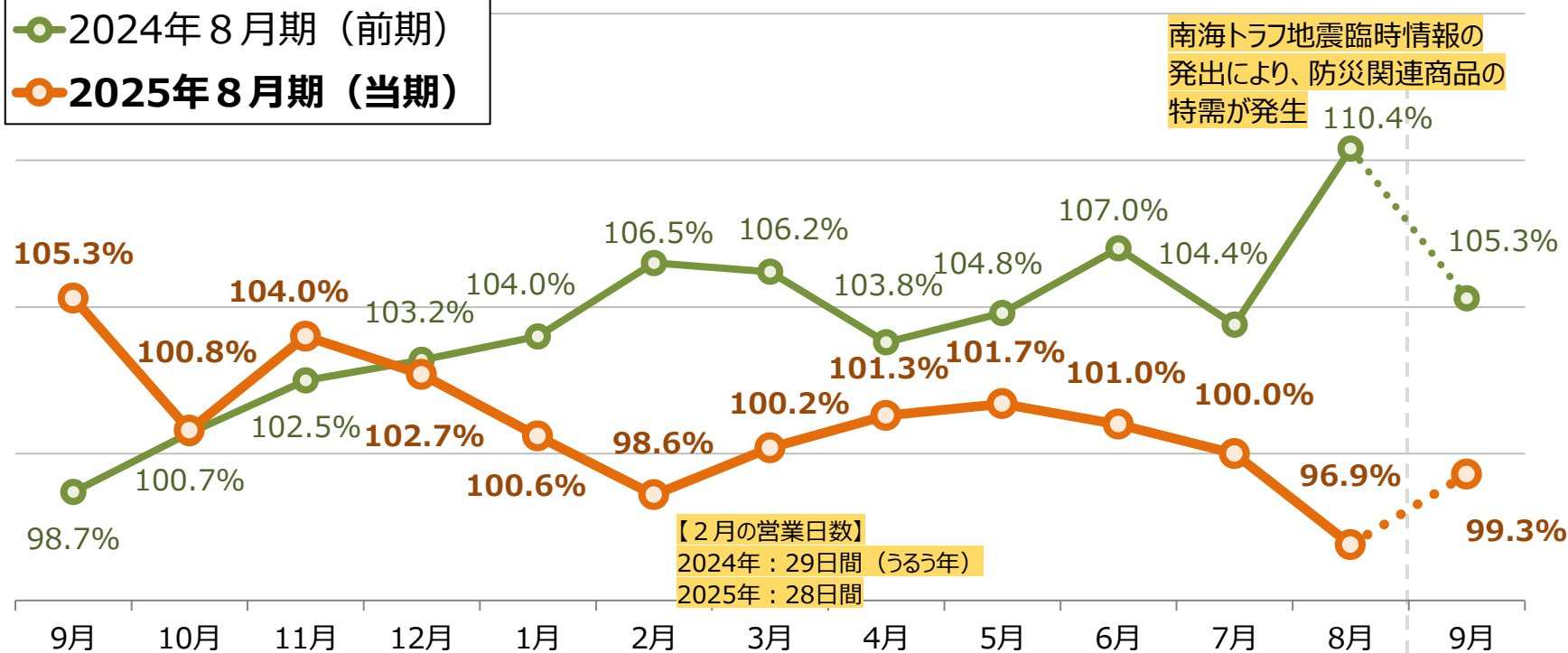
海外事業

	海外店舗数	当社グループで、当社商品を取り扱う店舗は 4店 （19店減） →P13
--	-------	---

事業別

100円ショップ事業の状況①

～既存店売上高対前年同月比の推移～

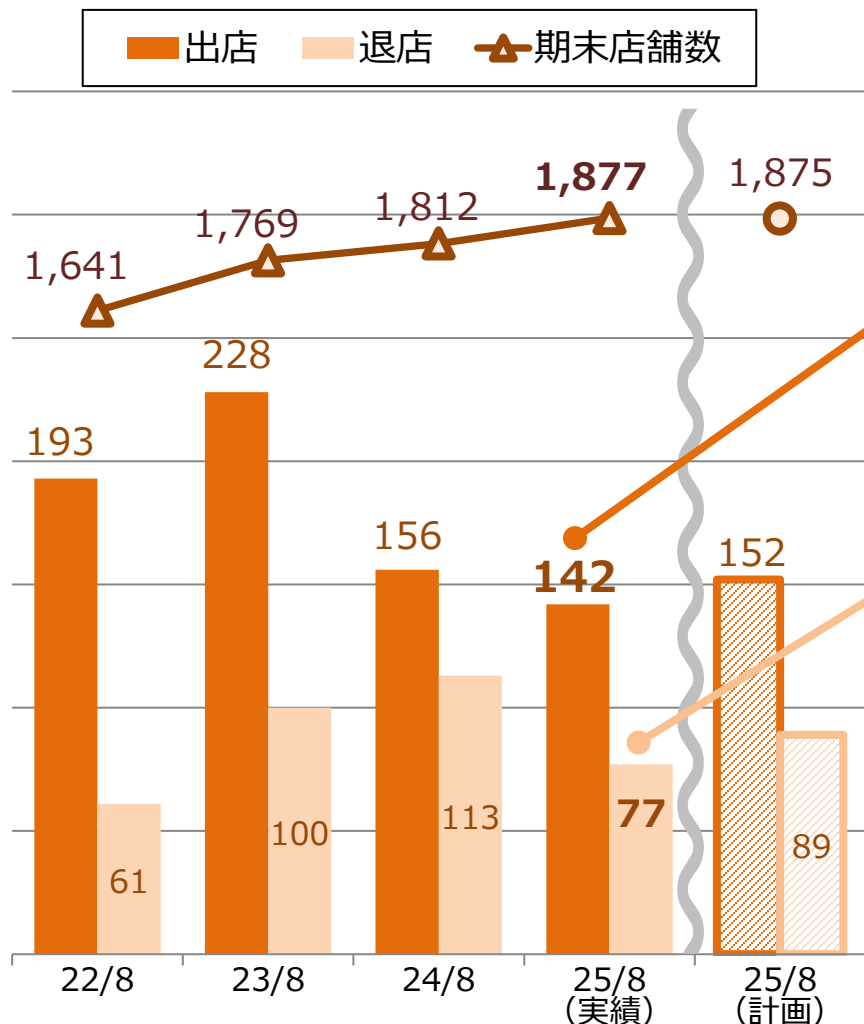


通期	売上高	客数※	客単価※
当期	101.1%	99.7%	101.2%
前年同期	104.4%	100.8%	103.9%

※客数・客単価はテナント型店舗のみで算出

✓ 物価高で節約志向が高まる中、お買い得感のある商品が堅調に推移し、当期累計の既存店売上高対前年同期比は、101.1%と好調に推移

100円ショップ事業の状況② ～出退店計画数と店舗数実績～



出退店計画と実績

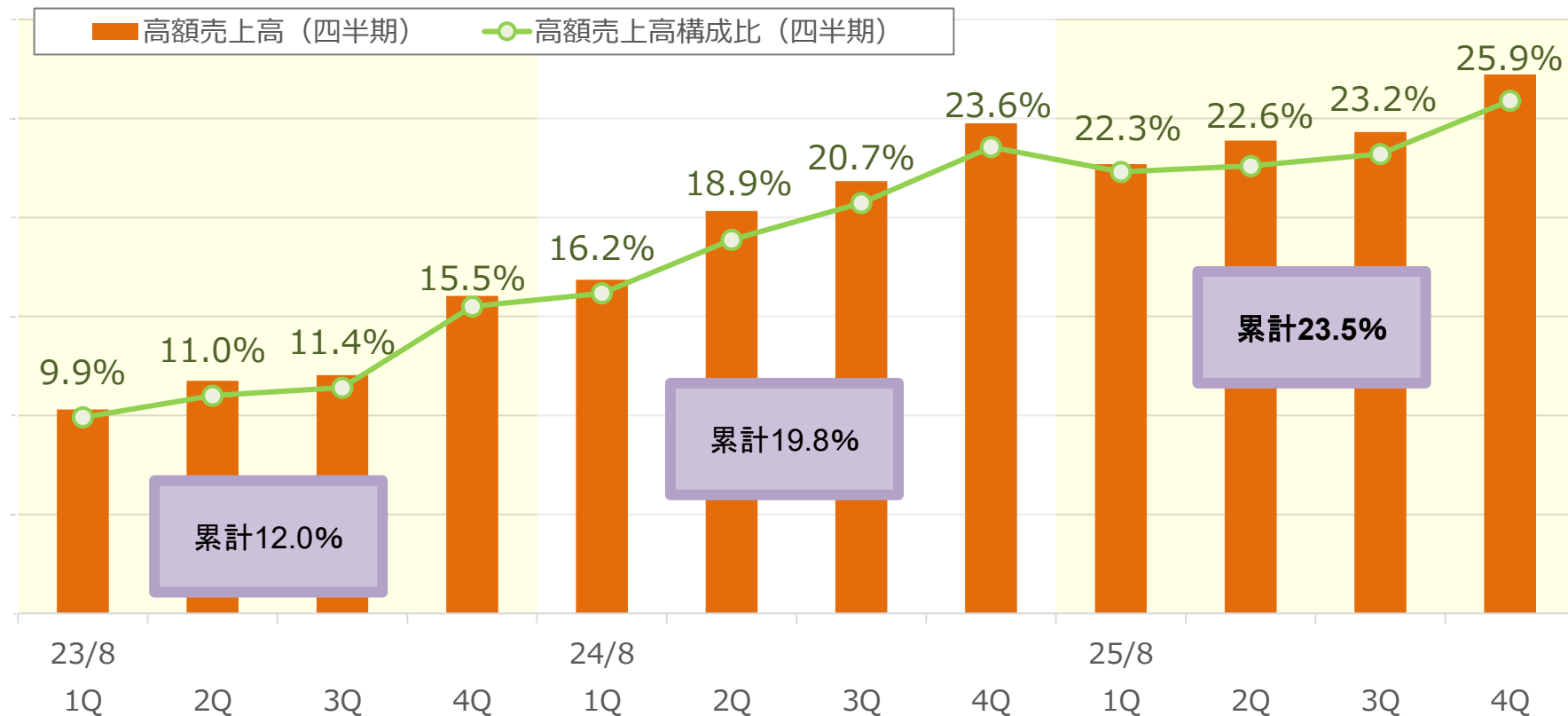
出店計画 152店 → **142店** 出店

退店計画 89店 → **77店** 退店

- ✓ 純増計画63店に対し、**65店純増**
- ✓ 出店実績の内訳は、テナント型19店、委託型123店と委託型を中心に
出店
- ✓ 全1,877店の内、Wattsブランド店舗は、
1,516店（133店純増）

100円ショップ事業の状況③

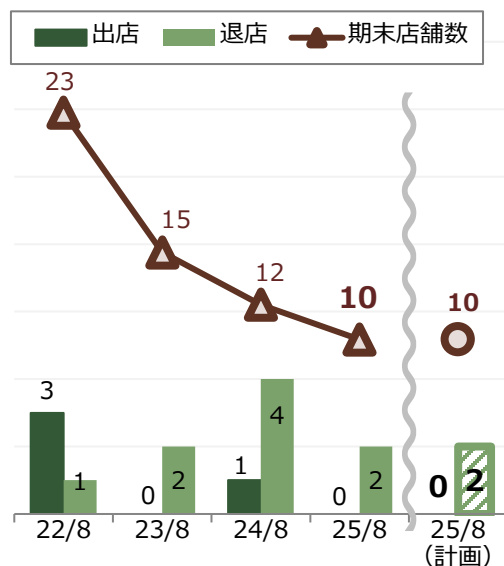
～テナント型店舗の高額売上高と売上シェアの推移～



- ✓ 高額商品数は、足許4,499アイテム
- ✓ 売上高構成比25.0%を目途に商品を入替え、粗利率の高い高額商品の拡充及び確保を実施
- ✓ 2024年8月期、2025年8月期の4Qは、酷暑により暑さ対策関連商品の売上が急増



- ✓ 2025年8月末現在、**10店舗** (東京3、茨城2、栃木2、千葉1、埼玉1、兵庫1店舗)
- ✓ 既存店売上高の対前年同期比は105.6%と好調に推移



- ✓ 店舗数が減少していたが、2026年8月期は5店舗出店予定。



BuonaVita Online Shop



Tokino:ne

コンセプトは

『「自分時間の楽しみ方」を形に。』



- ✓ 当社100円ショップ店舗内でコーナー展開、またワッツオンラインショップでの取扱いによりシナジー効果を創出。



ブランドWebサイト



- ✓ 同社の強みである商品調達力を活かして、お買い得な商品を幅広く展開
- ✓ 2025年8月末時点で **7店舗** (大阪4、広島3店舗)



- ✓ 当社100円ショップとのコラボ店舗を大阪府で3店舗運営し、事業間のシナジー効果を創出



姫島駅前店



瓢箪山駅前店



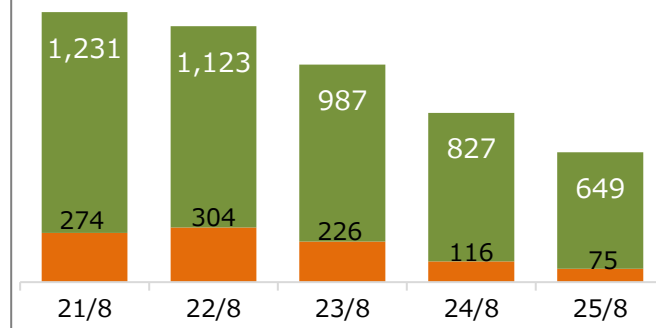
KOMONOYA
OSAKA JAPAN



当社グループの海外店舗数

国名	出店形態	出退店数		店舗数 (25/8)
		出店	退店	
タイ	FC	—	13	1
ペルー	直営	—	2	3
合 計		—	15	4

(百万円) ■ 直営 売上高 ■ 卸売 売上高



- ✓ タイで1店舗、ペルーで3店舗展開
- ✓ 海外卸売上高の減少が継続しているが、新規出荷先を開拓中

目次



決算概要

2025年8月期の
連結決算について

P2 – P6

事業別

2025年8月期における
各事業の状況について

P8 – P14

事業計画

2026年8月期
業績予想と各事業の取組みについて

P16 – P25

参考資料

ワッツグループについて

P27 – P33

2026年8月期業績予想



(単位：百万円)

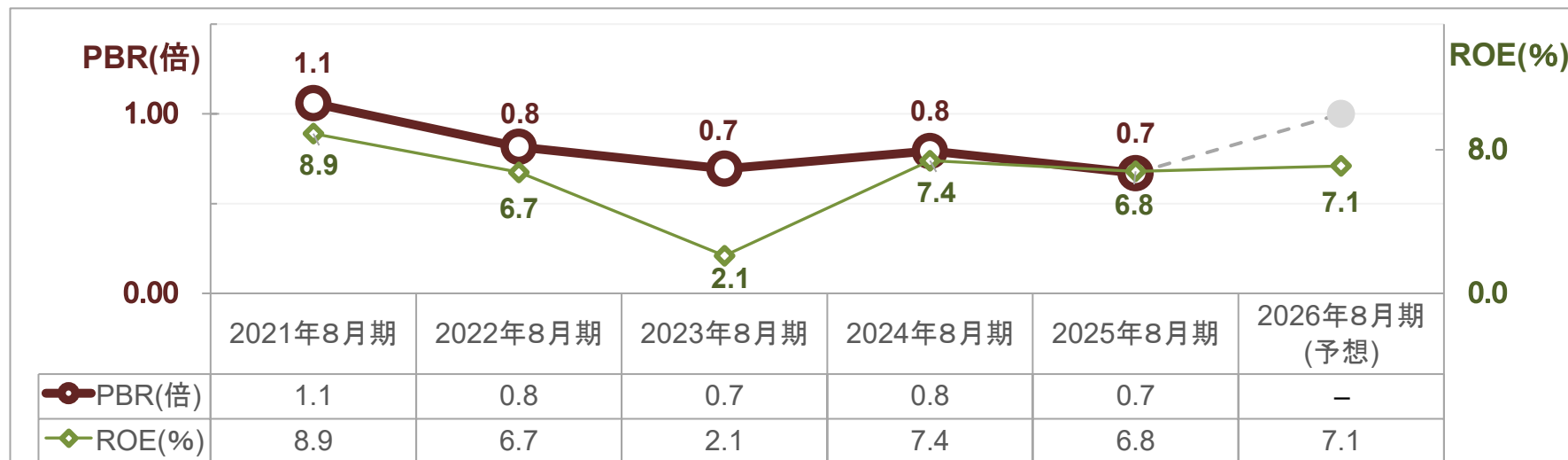
業績予想	2024年8月期			2025年8月期			2026年8月期（予想）		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	61,257	—	103.3%	61,578	—	100.5%	63,000	—	102.3%
売上総利益	23,590	38.5%	105.1%	23,907	38.8%	101.3%	—	—	—
販売費及び一般管理費	22,344	36.5%	102.3%	22,488	36.5%	100.6%	—	—	—
営業利益	1,246	2.0%	200.5%	1,419	2.3%	113.8%	1,500	2.4%	105.7%
経常利益	1,228	2.0%	189.4%	1,429	2.3%	116.4%	1,500	2.4%	105.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	904	1.5%	360.8%	870	1.4%	96.3%	900	1.4%	103.4%
1株当たり当期純利益（円）	68.45	—	—	66.00	—	—	68.01	—	—
ROE	7.40%	—	—	6.83%	—	—	7.06%	—	—

- ✓ 100円ショップの出退店計画
【出店】133店 【退店】91店
純増計画数 42店
- ✓ 100円ショップ既存店売上高は
通期で**前期比100.7%**と見込む

- ✓ 100円ショップ事業の売上高が堅調に推移する見込みであり、
増収計画
- ✓ 雑貨売上高構成比率、高額商品の売上高比率上昇を図る
施策等の継続により、営業利益、経常利益、親会社株主に
帰属する当期純利益は増益計画

持続的な価値向上に向けた取組み

～PBR・ROEの推移～



現状分析

【PBR】

5年間の平均値:0.8倍
直近3期連続1倍割れで推移

【ROE】

5年間の平均値:6.4%
株主資本コストを上回る水準

対応

PBR改善

➤ 持続的な企業価値向上に向けた経営の実現

=

ROE改善

➤ 株主資本コストを上回るROEの維持及び向上

×

PER向上

➤ ROEを保った状態でPER向上を図る

持続的な価値向上に向けた取組み

～ROE・PERの改善策～



現状分析/課題

【ROE】 5年間の平均値:6.4%

株主資本コストを上回る水準
2025年8月期は6.8%
安定的な10.0%水準を目指す

〔WACC:3~4%
株主資本コスト=3.5~5.0%〕

【PER】 5年間の平均値:15.8倍

2025年8月期は10.0倍

対応/改善策

➤ 株主資本コストを上回る ROEの維持及び向上

● 財務施策実行

● 株主資本適正化

➤ ROEを保った状態で PER向上を図る

● 株主資本コスト低減

● 成長期待向上

◆ 売上総利益率の改善

- ・高額商品の売上高比率を高める

◆ 営業利益率の改善

- ・不採算店舗の閉鎖
- ・委託型中心の出店
- ・セルフレジ、自動発注システムによる人件費削減

◆ 株主還元と事業投資の両立

- ・安定配当の継続、自己株式の取得及び消却
- ・適正な人的投資、成長投資の実施

◆ IR/SRの強化

- ・株主との対話の促進及び取締役会での共有
- ・各種説明会の開催
- ・自社IRサイトの回遊性維持及び向上

◆ PR活動の強化

- ・ワッツオンラインショップ、ワッツ公式アプリ等による情報発信の充実



100円ショップ事業の差別化戦略による進化

商品力の強化と多様な出店フォーマットの展開、オムニチャネルの強化を通じて、競争優位性を高めながら、既存店の成長及び市場シェアを拡大し、収益性の向上を図る。

ブランド価値の最大化

「ワッツ」ブランドのリブランディングと顧客とのコミュニケーション向上を通じてエンゲージメントを強化し、企業価値を高める

新規事業による成長エンジンの創出

ワッツの強み×勝てるポジションの明確化による、新たな収益の柱を構築

デジタル変革による競争力強化

オムニチャネルの統合と業務のデジタル化を推進し、業務効率の最適化を実現することで、企業全体の競争力を底上げする。

グローバル市場への戦略的展開

差別化商品の展開による小売業態への変革とパートナーシップモデルの確立



100円ショップ事業の取組み①



高額商品の取扱い

- ✓ 高額商品（100円以外の価格帯商品群）の取扱いにより、商品の充実・売り場の活性化を図る
- ✓ 取扱店舗を委託販売型店舗にも積極的に拡大し、グループ全体の粗利率改善へと繋げる
- ✓ 2025年8月末現在4,499アイテム（売上高構成比27%、5,000アイテムを目途に、より付加価値が高い商品に入替える等により拡充及び導入を進める）



コラボ出店



- ✓ ディスカウントショップ「リアル」やファッション雑貨店「Buona Vita」、おうち雑貨店「Tokino:ne」とのコラボレーション店舗を展開
- ✓ 100円ショップ内に「Tokino:ne」をコーナー展開し、グループ事業間のシナジー効果創出に取り組む





セルフレジ導入



- ✓ キャッシュレス決済と現金払いに対応した、セルフレジを2025年8月末現在301店舗で稼働（キャッシュレス専用セルフレジを含めると311店舗で稼働）セルフレジの導入を進める
- ✓ 精算業務の効率化・省力化により生産性を向上させ、削減した人的リソースをお客様満足度向上へ
- ✓ 会計の待ち時間を減らし、ピーク時の列解消へ

POSデータの活用

- ✓ POSデータを活用した販売分析を基に、立地や客層に合わせた売場作りを進める



- ✓ 滞留商品を削減し、売れ筋商品や新規商品に入れ替えることで売場の商品鮮度を高めると共に、適正在庫を維持する
- ✓ 自動発注システムの導入により、発注作業負担を軽減し、削減した人的リソースを有効活用する
- ✓ 自動発注システムの更なる改善により、自動発注率の向上を図る

タレントとのコラボ商品



タレントの藤本美貴さんとのコラボレーション企画第6弾
「ほんとうに欲しいアイテム（バッグ・包丁）」シリーズを展開中



一部除く全国の店舗の他、ワッツオンラインショップでもお買い求めいただけます

オリジナルコスメ「fasmy（ファスミー）」



シリーズ第3弾

「PINK fasmy/BLACK fasmy」
が好評発売中



公式アンバサダー「はなうた」さん



公式Youtubeより



ワッツオンラインショップ

- ✓ 100円ショップ商品だけでなく、ワッツグループブランドやオンラインショップ限定商品も取扱い



- ✓ 店舗受け取りサービスでは、最低注文金額 990円(税込)以上で送料無料

受け取り店舗一覧はこちら!



SNSの活用

- ✓ 当社認知度向上のツールとして活用

Instagram



Youtube



- ✓ その他X、TikTok、facebookやLINEなど、様々なプラットフォームで最新情報を発信中

100円ショップ事業の取組み⑤

創立30周年記念施策

- ✓ みなさまのおかげさまで、ワッツは2025年2月22日に創立30周年を迎えました。これを記念し、店舗やSNS等で様々なイベント、キャンペーンを実施しております。



オリジナルキャラクター
「ワッツくん」



30周年記念WEBサイト



ワッツ×アバンギャルディ コラボ動画
「こまればいったんワッツらゴー！」



30周年記念ロゴ



定番商品増量キャンペーン





【Buona Vita】

- 新規出店の再開：2026年8月期は5店舗出店予定
- 100円ショップ内でのコーナー展開のレベルアップ
- POSデータを活用した売場作り



【リアル】

- フレッツ直営店からの切替え店舗の強化
- 100円ショップとのコラボ店舗のブラッシュアップ～100円商材と、リアル商品群との効率的な売上比率の確立による粗利率の改善



【ニッパン】

- 主力定番商品（特に医療機関向け）の在庫確保及び機会損失の防止



【海外事業】

- タイ事業の構造改革、ペルー事業の黒字化施策の展開～不採算店舗の閉鎖、固定費削減等
- 新市場の開拓と既存市場の活性化



目次



決算概要

2025年8月期の
連結決算について

P2 – P6

事業別

2025年8月期における
各事業の状況について

P8 – P14

事業計画

2026年8月期
業績予想と各事業の取組みについて

P16 – P25

参考資料

ワッツグループについて

P27 – P33



国内100円ショップ事業



国内その他業態



海外事業



その他事業の概要



2025年8月末現在10店舗

心地よい生活を
提案する雑貨店
「Buona Vita」



時間をテーマにしたおうち雑貨店「Tokino:ne」
100円ショップテナント型店舗にてコーナー展開、
ワッツオンラインでも購入が可能。



100円ショップと食品スーパーの
コラボ店舗



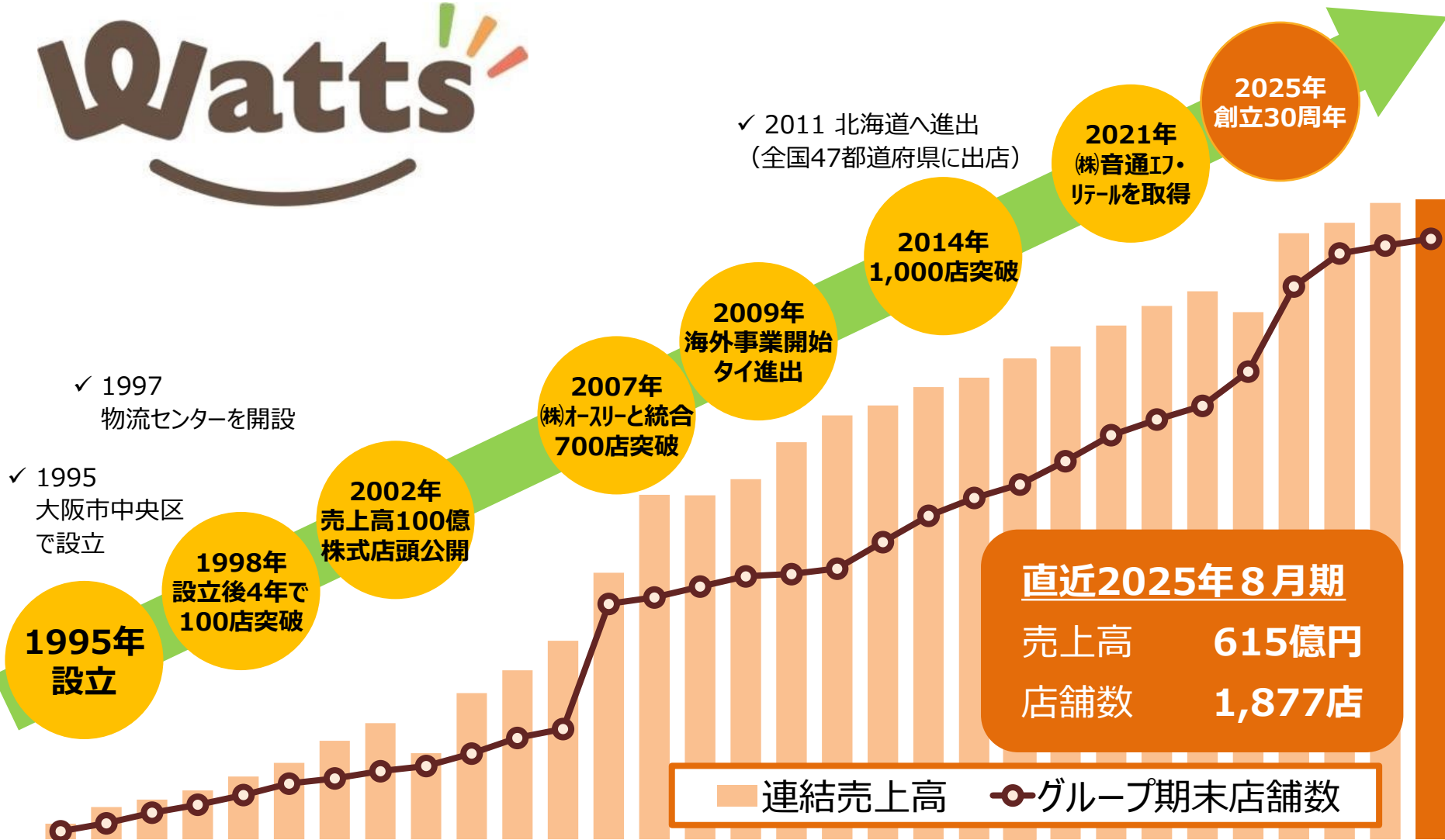
地域密着の小型ディスカウントショップ



100円ショップとのコラボ
店舗3店舗を含み、
2025年8月末現在
7店舗展開



設立	1995年2月22日
社名の由来	おもろいことを「ワッ」とやろう！
上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場 (証券コード： 2735)
資本金	4億4,029万円
本社所在地	大阪府中央区城見一丁目4番70号 住友生命OBPプラザビル5階
主な業務	日用品・雑貨の卸小売業 (主に 100円ショップの運営)
グループ従業員数	3,219名（2025/8/31現在） ※パート・アルバイトを含む
グループ店舗数	1,900店（2025/8/31現在） ※その他店舗を含む



サステナビリティ/ESGの取組み

環境

- ✓ 環境に配慮した再生素材を原料にしたサステナブル商品の開発



社会

- ✓ 【ダイバーシティ】
性別・国籍等を問わず、本人の能力や適性に基づいた人材の登用、多様性の確保を進める。
女性管理職比率は8.7%（2025年8月期）
- ✓ 【ワーク・ライフ・バランス】
有給休暇取得、育児休暇取得等を推奨し、働きやすい職場環境を作る
- ✓ 【ワッツ防災プロジェクト】
「近年頻発する自然災害への備えの重要性と、100円ショップという身近な存在から防災意識を広めたい」という思いから発足。
社内外への防災情報発信、イベント参加、商品開発、アンケート調査等を行い、地域住民の声を反映しながらCSR・社会価値創出を目指す。



「公民連携フォーラム2025inOSAKA」での講演の様子（公式Youtubeチャンネルより）

ガバナンス

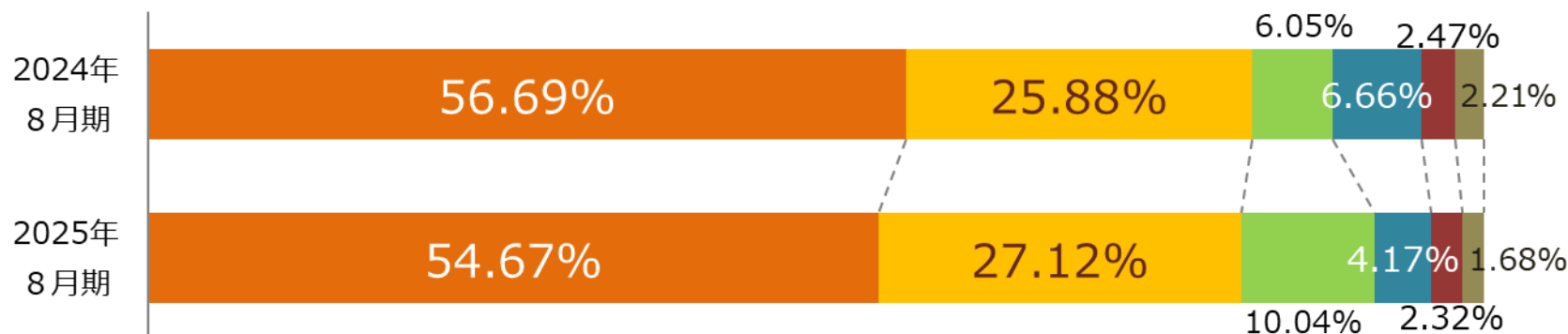
- ✓ 経営環境の変化に常に対応できる柔軟かつ強固な経営基盤を構築し、永続的な成長が可能な企業経営を目指す

詳細は、弊社ホームページをご確認ください

<https://ir.watts-jp.com/sustainability/esg/governance/>



■ 個人その他 ■ その他法人 ■ 外国法人等 ■ 金融機関 ■ 証券会社 ■ 自己株式



	2023年 8月期	2024年 8月期	2025年 8月期	前年 同期比
発行済株式総数	13,898,800株	13,458,800株	13,458,800株	0株
株主数	18,504名	13,916名	13,193名	△723名
個人その他	57.76%	56.69%	54.67%	△2.02㊦
その他法人	24.74%	25.88%	27.12%	+1.24㊦
外国法人等	1.58%	6.05%	10.04%	+3.99㊦
金融機関	11.28%	6.66%	4.17%	△2.49㊦
証券会社	1.51%	2.47%	2.32%	△0.15㊦
自己株式	3.10%	2.21%	1.68%	△0.53㊦

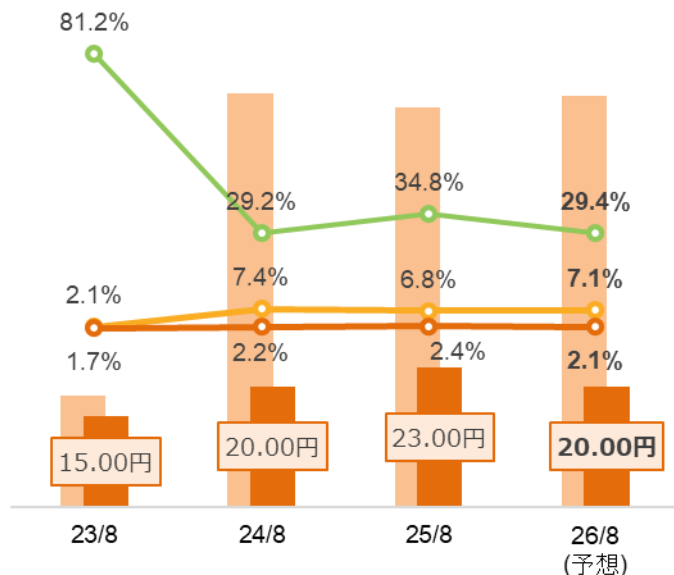
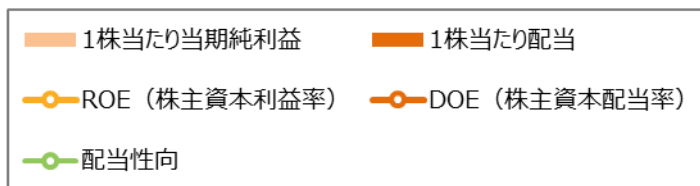
✓ 株主数は、前年同期末から723名減少

✓ ※金融機関所有比率が2.49㊦減少、外国法人等所有比率が3.99㊦増加

(注) 小数点第3位以下を切り捨てており、各項目の比率を加算しても100%にならない場合があります



「通常配当は減配せず、持続的かつ安定した配当を継続して行う」
 ことが、株主の皆様への利益還元であると考えています。



	2023年 8月期	2024年 8月期	2025年 8月期	2026年 8月期 (予想)
1株当たり当期純利益	18.46円	68.45円	66.00円	68.01円
ROE（株主資本利益率）	2.1%	7.4%	6.8%	7.1%
DOE（株主資本配当率）	1.7%	2.2%	2.4%	2.1%
配当性向	81.2%	29.2%	34.8%	29.4%
配当利回り	2.4%	2.7%	3.5%	3.1%
1株当たり配当金（年間）	15.00円	20.00円	23.00円	20.00円
中間配当金	－円	－円	10.50円	7.50円
普通配当	－円	－円	7.50円	7.50円
記念配当	－円	－円	3.00円	0.00円
期末配当金	15.00円	20.00円	12.50円	12.50円
普通配当	15.00円	15.00円	7.50円	7.50円
特別配当	0.00円	5.00円	5.00円	5.00円

※各事業年度の配当利回りは決算基準日の株価で算出（予想は直近決算日の株価で算出）

2024年8月期の配当金は、普通配当15円00銭に特別配当5円00銭を加えた年間20円00銭

2025年8月期の中間配当金は、普通配当7円50銭に30周年記念配当3円00銭を加えた10円50銭

2025年8月期の期末配当金は、普通配当7円50銭に特別配当5円00銭を加えた12円50銭



本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、及び将来の業績を保証するものではありません。また、これらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。従いまして、本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行っていただきますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではないことをご認識いただくようお願い申し上げます。

説明内容に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

お問い合わせ先：

株式会社ワッツ 取締役常務執行役員経営企画室長 森 秀人

e-mail：ir@watts-jp.com

TEL： 06-4792-3280